

令和8年第2回龍ヶ崎市議会定例会
 一般質問一覧表

番号	議員	質問の要旨
1	久米原 孝子	1 障がい福祉について (1) 障がい福祉の現状について (2) 18歳の壁について (3) 災害時の対応について (4) 親なき後について 2 高齢者の安心できる取組について (1) 単身高齢者の推移について (2) 老いじたく情報登録について (3) 死後事務委任制度の検討状況について 3 FAXレスについて (1) 現状について (2) FAXレスへの取組について 4 犯罪被害者等支援について (1) 条例制定について (2) 精神的負担を減らすための取組について (3) 周知について
2	山 宮 留美子	1 感震ブレーカーの助成制度について (1) 今年度より県の助成制度が開始された認識について (2) 龍ヶ崎市としての考え方と今後の取組について 2 龍ヶ崎市物価高騰対策事業の取組について (1) 生活者支援事業の取組について (2) こども・子育て世代への支援事業について 3 まちなかウオーカブル推進事業について (1) 居心地がよく、歩きたくなるまちなかづくりとは (2) ウオーカブル事業についての認識について 4 不登校・ひきこもりについて (1) 不登校の現状 (2) ひきこもりの現状と市の対応 5 早朝出勤の家庭支援について (1) 早朝出勤家庭の現状認識と支援体制について (2) 今後の考え方と取組について

3	札野章俊	<p>1 市内公共交通の再編について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 竜ヶ崎線の今後の運営について想定されること (2) 当市にとって竜ヶ崎線はどのように位置付けているのか (3) 竜ヶ崎線を存続させる場合に今後、毎年の予算を計画するのか (4) 2年間で他の交通手段をどのように確保し、永続利用が可能なのか (5) 市内循環のライトレールを検討すべき時期が来たのではないのか (6) 今後の交通の再編成のスケジュール <p>2 指定管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 指定管理者制度導入の目的と評価 (2) 管理契約額の決め方 (3) 管理内容について市のチェックはどのように行っているのか (4) 他市町村の指定管理者・制度の調査研究状況 (5) エレベーター保守点検業務のコストダウン (6) 大昭ホール（文化会館）にエレベーターを検討すべき
4	大野みどり	<p>1 eスポーツの取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 県や近隣自治体の取組の状況について (2) 高齢者の生きがい創出や認知症予防等の健康増進について (3) eスポーツ会場について (4) 「企業版ふるさと納税」制度の活用について (5) eスポーツの取組の見解 <p>2 低出生体重児（リトルベビー）等の支援の取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 「母乳バンク」の周知とドナー登録施設について (2) 「低出生体重児等支援事業」について <p>3 「おはようSUN訪問収集事業」について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 現状と収集体制について (2) シルバー人材センターを含めた民間委託について (3) 特例措置の対象者の現状について (4) 要支援者までの対象者拡大について
5	油原信義	<p>1 産業振興による地域経済の活性化策について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 圏央道の4車線化や県道美浦栄線バイパス整備に伴う企業等の立地について (2) 龍ヶ崎市街地の活性化策について <p>2 地域資源を生かした土地利用について</p>

		(1) 若柴台の下地区の土地利用について
6	山 村 尚	<p>1 自転車交通ルールの変化に対応した安全教育と環境整備について</p> <p>(1) 自転車交通ルールの変化への認識について</p> <p>(2) 学校における自転車安全教育について</p> <p>(3) 交通ルールの変化に対応した学校での安全教育について</p> <p>(4) 地域連携による安全教育について</p> <p>(5) 整備不良自転車への対応について</p> <p>(6) シルバー人材センター等を活用した自転車安全対策について</p> <p>(7) 自転車を取り巻く道路環境整備について</p> <p>2 若者・民間活力を生かした持続可能な地域活性化について</p> <p>(1) 民間発意による地域活性化への認識について</p> <p>(2) 魅力づくりと地域活性化の連動について</p> <p>(3) 若い世代との接点づくりについて</p> <p>(4) 民間ノウハウ・外部専門人材の活用について</p> <p>(5) 持続的な地域活性化と経済循環について</p> <p>(6) 分野横断的な支援体制と窓口について</p> <p>(7) 国制度・交付金の戦略的活用について</p>
7	大 竹 昇	<p>1 地域住民主体の廃校利活用について</p> <p>(1) 城南中学校廃校の利活用の経緯経過の詳細について</p> <p>(2) 廃校跡地利活用にどのような施設を想定していますか</p> <p>(3) 全国での地域住民の理解を得た廃校利活用の事例について</p> <p>(4) 施設による用途変更の対応と手順について</p> <p>(5) 当市のこれから廃校になる学校の時系列について</p> <p>(6) 廃校となる松葉小学校や長山小学校について</p> <p>ア 地域住民の方々の要望事項について</p> <p>イ 賃貸借条件について</p> <p>ウ サウンディング調査とプロポーザルの要点と時期について</p> <p>2 コンテンツ地方創生拠点によるまちおこしについて</p> <p>(1) コンテンツ地方創生拠点の趣旨について</p> <p>ア コンテンツ観光振興型について</p> <p>イ コンテンツ産業振興型について</p> <p>ウ コンテンツ複合型について</p> <p>(2) コンテンツ地方創生拠点を活用したまちづくりについて市長はどのように考えていますか</p>

8	後藤光秀	<p>1 自転車の交通ルールについて</p> <p>(1) 交通反則通告制度の概要</p> <p>(2) 市民からの相談について</p> <p>(3) 自転車専用通行帯の整備</p> <p>2 学生服取扱店との連携について</p> <p>(1) 市内の学生服取扱店舗数</p> <p>(2) 学校統廃合等の情報共有</p> <p>(3) 教育委員会との連携強化</p>
9	岡部賢士	<p>1 人口減少対策</p> <p>(1) 移住・定住促進の取組</p> <p>ア 現在の取組と直近の実績</p> <p>イ 再検証を行い、効果の高い取組に絞るべきでは</p> <p>(2) 土地利用構想の見直し</p> <p>ア JR駅周辺、県道停車場線周辺の市街化編入を</p> <p>イ 農業振興地域整備計画の見直し</p> <p>(3) 人口対策を意識した公共交通の再編</p> <p>ア JR駅へのアクセス、利便性向上</p> <p>(4) 治安が良く、きれいな住環境を維持するために</p> <p>ア 防犯カメラを目いっぱい増設</p> <p>イ 市全体の環境美化へ向けた取組</p> <p>ウ 公共施設里親団体やボランティア活動に対する謝礼のための予算付けを</p>
10	伊藤悦子	<p>1 成年後見制度について</p> <p>(1) 制度改正の概要について</p> <p>(2) 取組の現状と改正後の取組について</p> <p>(3) 市民への周知について</p> <p>2 牛久沼東岸市有地の整備方針について</p> <p>(1) 整備方針と整備費について</p> <p>3 コミュニティセンターの申込みについて</p> <p>(1) 利用申込期日について</p> <p>(2) 申込みのデジタル化について</p> <p>4 平和への取組について</p> <p>(1) 高市政権が憲法を変え「戦争できる国へ変えようとしている」ことへの市長の見解について</p> <p>(2) 自衛隊への名簿提供は中止することについて</p>

11	加藤 勉	<p>1 地域医療体制等は大丈夫なのか</p> <p>(1) 地域医療体制の現状について</p> <p>ア 市内には医療機関（歯科医院を除く）がいくつありますか</p> <p>イ 10年前、20年前と比べると医療機関の数に変化はありますか</p> <p>ウ 一番新しく開院された医療機関は何年前ですか</p> <p>(2) 地域医療体制等の課題について</p> <p>ア 市内における医療体制面の課題をどのように捉えていますか</p> <p>イ 地域医療の要でもある龍ヶ崎済生会病院の課題（運営面なども含めて）とは、どのようなものですか</p> <p>(3) 市内での医療機関の新規開院を促すために</p> <p>ア 新規開院が実現しない現状をどのように認識されていますか</p> <p>イ 小児科専門医院を始め医療機関の新規開院を促すためにも、予め補助制度を設けて環境を整えておくべきではないでしょうか</p> <p>2 時代の変化やニーズに対応した市営住宅の利用を検討すべきでは</p> <p>(1) 入居状況と課題等について</p> <p>ア 住宅戸数と入居状況を伺いたい</p> <p>イ 空き室が多い現状をどのように認識されていますか</p> <p>ウ 入居率向上の取組は成果がありましたか</p> <p>(2) 市営住宅の目的外使用について</p> <p>ア 牛久市の取組をどのように認識・評価されていますか</p> <p>イ 当市でも目的外使用が実現できるのでしょうか</p> <p>3 市民活動団体補助制度の見直しは時代に逆行しているのでは</p> <p>(1) 協働事業提案制度以降の市民活動団体補助制度の変遷とその概要を伺いたい</p> <p>(2) 何故、補助金の上限や補助率等が見直されてきたのでしょうか</p> <p>4 まちづくりポイント制度は何故見直されたのか</p> <p>(1) 制度を見直すことになった理由を伺いたい</p> <p>(2) 制度見直しを検討するに当たり、市民活動団体等の意見は聴取しましたか</p> <p>(3) ポイントシールの交付枚数に制限を加えたことや市民活動団体への寄付行為を制度から除外した理由を伺いたい</p>
----	------	---

12	石 引 礼 穂	<p>1 空き店舗活用と文化芸術によるまちなか再生について</p> <p>(1) 龍ヶ崎ストリートギャラリーに対する市の認識について</p> <p>(2) 文化芸術を活用したまちなかのにぎわい創出について</p> <p>(3) 空き店舗の有効活用について</p> <p>(4) 特色ある「アートのみちづくり」に対する市の見解について</p> <p>2 地域ブランディング「じぶん龍ACTION」の推進について</p> <p>(1) 事業の立ち上げ状況と初期の手応えについて</p> <p>(2) 市民参画を促す取組について</p> <p>(3) 市民主体の活動との連携について</p> <p>(4) 今後の展望について</p>
13	杉 野 五 郎	<p>1 一人暮らし高齢者への支援体制づくりについて</p> <p>(1) 一人暮らし高齢者の現状と今後の動向（急増必至）</p> <p>(2) 急増の背景（原因）</p> <p>(3) 一人暮らし高齢者が負うリスク</p> <p>(4) 「第2種社会福祉事業」への追加事業 （社会福祉法改正案 身寄りない高齢者への対応）</p> <p>(5) 社会福祉協議会での対応は可能か（人材・財源の確保は）</p> <p>2 「SNS」（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）普及に伴う懸念事項への対応について</p> <p>(1) 犯罪（トクリュウ等）</p> <p>(2) こどもへの功罪</p> <p>(3) こどもへの利用規制の動向</p> <p>(4) 当市教育委員会での指導方針</p> <p>3 当市内の下水道管「全国特別重点調査」結果について</p> <p>(1) 当該調査結果の概要</p> <p>(2) 対策を要する緊急度Ⅰ、緊急度Ⅱの発生事由</p> <p>(3) 今後の対応</p>
14	大 野 誠 一 郎	<p>1 スポーツライミングのみち龍ヶ崎について</p> <p>(1) 「スポーツライミングのみち龍ヶ崎」推進計画のこれまでの効果について</p> <p>(2) K P I の 4 つ の 数 値 目 標 に つ い て</p> <p>ア 地域の人口・世帯数</p> <p>イ スポーツイベントの参加者数</p> <p>ウ たつのこアリーナに設置してあるボルダリングウォールの利用者数</p> <p>エ 事業に参画する団体数</p>

		<p>(3) ユース大会について</p> <p>ア ジャパンカップ、ワールドカップの代替大会としてユース大会は大規模大会として代替できるのか</p> <p>イ 昨年のユース大会は委託金500万円で開催している。今大会は800万円。その理由、根拠は</p> <p>ウ ところが、決算は約567万円の赤字である。その理由、根拠は</p> <p>(4) 来場者アンケート、市民アンケートについて</p> <p>(5) 「令和7年度スポーツライミングのまち龍ヶ崎」推進事業の取組概要について</p> <p>(6) 「龍ヶ崎市におけるスポーツライミング施設の方向性について」の報告書があるが、運営方法、資金調達、施設建設はどう考えているか</p> <p>(7) 「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」は実現するのか</p> <p>2 公共交通再編について</p> <p>3 牛久沼東岸市有地の整備方針について</p>
15	櫻井速人	<p>1 休耕農地・遊休農地の現状と対策について（水田、農地）</p> <p>(1) 本市における休耕農地、遊休農地について（水田、農地別に）全体に占めるその割合はどのようになっていますか</p> <p>(2) 過去5年間でのその増減はどのようになっていますか（水田、農地別）</p> <p>(3) 耕作放棄化する原因をどのように分析し捉えていますか</p> <p>(4) 休耕農地、遊休農地の活用について先の分析を生かして、現在どのような対策がとられていますか。また、今後の解消策として現在検討されている対策案はありますか</p> <p>2 小中学校統合による空き校舎への対応について</p> <p>(1) 旧城南中学校跡地の活用について、今現在市民の皆様に具体的にお知らせできる開業施設の詳細を教えてください</p> <p>(2) 松葉小学校、長山小学校が空き校舎となることは決定していますが、その活用方法について現時点での方向性をお聞かせください</p>